

安来市スポーツ協会だより

第 14 号

令和 5 年 12 月 20 日発行

ごあいさつ



安来市スポーツ協会
会長 大久佐 明夫

本年6月22日に開催された安来市スポーツ協会総会にて、安来市副市長として安来市スポーツ協会会長に選出されました大久佐です。

皆様には平素から当協会の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

私自身は、中学校の部活動で野球部に所属してから、社会人となり30代まで野球に親しんできました。今は、どちらかというとスポーツを「する」方ではなく「みる」「ささえる」方となっています。

さて、今から10年ほど前の平成23年ですが、昭和36年に制定されたスポーツ振興法が50年ぶりに全面改正され、「スポーツ基本法」が成立しました。スポーツの基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体の努力等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項が定められました。

「スポーツ」を「する」だけではなく、「みる」「ささえる」ことも含まれました。スポーツ「する」「みる」「ささえる」ことで全ての人々がスポーツに関わり、その価値が高まっていくことが期待されています。

そして平成27年に国においてスポーツ庁が設置され、島根県においても島根県スポーツ協会と名称変更されました。

こうした動きを受け、昨年7月1日より「安来市体育協会」であった名称を「安来市スポーツ協会」に変更しました。各地区の「体育協会」も今年7月から「地区スポーツ協会」へ名称変更する流れとなりました。この機会を地域のスポーツ振興や健康づくりを見つめ直す良い機会ととらえていただければと思います。

さて、各競技団体や地区スポーツ協会の活動については、この3年間新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止或いは縮小となるなど影響もありましたが、今年度については、5月に感染症法上の位置づけが2類から5類に移行されたことにより、各団体の活動もコロナ禍以前のように進められるものと明るい期待を持っているところであります。

ここで少し、安来市のスポーツ施策についてご紹介させていただきます。まず、ハード整備ですが、大きなものとしては令和5年度6年度の2カ年で伯太体育館の耐震改修が約4億円の事業費で行われます。広瀬地区では総合運動公園のテニスコートが約6,000万円の事業費で全面人工芝に張り替えとなります。安来地区では第二中学校の横にある南体育館の照明が約600万円の事業費で水銀灯からLEDに更新されます。また、市民プールおよび広瀬勤労者体育センタープールの改修に向けた調査が約500万円の事業費で行われます。次にソフト事業と

しては、eスポーツ機会創出事業として、アルテピアを会場にeスポーツに触れていただく機会が設けられました。

次に国・県などの動きですが、令和7年度には全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が中国地方で開催予定であり、安来市ではフェンシングが行われることとなっています。また、令和12年度には国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会が島根県を会場として開催される予定であり、安来市ではフェンシング、バレーボール、テニスが行われることとなっています。安来から一人でも多く素晴らしいプレーヤーが育ち、それぞれの競技の裾野が広がっていくことを願うと同時に、協会関係者の皆様のご協力をいただきながら、地域スポーツの推進に向けて努力していかねばならないと思っております。

今後とも安来市スポーツ協会の活動にご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

安来市スポーツ協会役員（令和5・6年度 敬称略）

役職	氏名	
会長	大久佐明夫	安来市副市長
副会長	野坂悦由	安来地区選出
副会長	山本誠明	伯太地区選出
副会長	本山禎彦	広瀬地区選出
理事長	作野幸憲	競技部部長 安来市陸上競技協会会長
副理事長	岩田仁志	地域振興部部長 広瀬地区スポーツ協会会長 島根県スポーツ協会理事
副理事長	木戸精一	少年育成部副部長 安来市スポーツ少年団副本部長
理事	野坂啓二	少年育成部部長 安来市スポーツ少年団本部長
理事	大櫃静雄	指導者部部長 安来市スポーツ推進委員連絡協議会役員
理事	吉村憲治	競技部副部長 安来市ソフトテニス連盟会長
理事	永見健	競技部副部長 安来市テニス協会会長
理事	嘉本祐一	競技部副部長 安来市空手道連盟会長
理事	安達紘二	競技部副部長 安来市クラウンドゴルフ協会会長
理事	仲佐美穂子	競技部副部長 安来市ビーチボール協会代表
理事	湯浅正志	地域振興部副部長 宇賀荘地区スポーツ協会会長
理事	内田将志	地域振興部副部長 安田地区スポーツ協会会長
理事	井上進	少年育成部副部長 安来市スポーツ少年団副本部長
理事	山本明	学識経験者 (安来地区選出)
理事	柴田勝司	学識経験者 (広瀬地区選出)
理事	細田昇	学識経験者 (伯太地区選出)
監事	澤田光男	競技部選出 バスケットボール部会長
監事	近藤佳人	地域振興部選出 赤江地区スポーツ協会会長
特別顧問	田中武夫	安来市長
参与	角雅宏	特定非営利活動法人さくら総合スポーツクラブ事務局長
事務局	宮田玲	安来市スポーツ協会事務局長

受賞おめでとうございます

◆安来市スポーツ協会功労者表彰

令和5年度安来市スポーツ協会において3名の功労者表彰と1団体の皆様が表彰されました。

本会では、地域スポーツの普及又は競技力の向上等で本市スポーツの発展に大きく貢献された個人または団体を表彰しています。

今後も健康に留意され、さらに本市スポーツの発展にご尽力を賜りますようお願いいたします。

いわた むつみ

岩田 睦己 様

所属 安来市陸上競技協会

功績 市町村合併前の安来市一周駅伝と広瀬町駅伝を一本化した安来市駅伝競走大会の新設と大会運営に主体的に取り組み、近年は地区スポーツ協会対抗の部も新設するなど競技力向上に努められ、一方で、安来市陸上競技協会の副理事長を長年努め、市陸連の発展に貢献されたとともに、今後の活躍が期待される。

あさき みつこ

朝木 光子 様

所属 安来市剣道連盟

功績 長年にわたり、中学生の指導に関わり、数多くの剣士を育成するとともに、青少年の健全育成等に努められ、一方で、安来市剣道連盟では審査部長に就き、令和4年から新設した女性部長として剣道の普及発展に多大な貢献をされた。

また、全国規模の大会出場や島根県内で女性では数少ない高段位の七段を取得し、地域の指導者や子供たちの模範となっている。

あべ てつろう

安部 哲郎 様

所属 安来市グラウンドゴルフ協会

功績 平成15年理事就任後20年にわたり役員として、グラウンドゴルフの普及振興に努め、各種大会に積極的に参加し、愛好者と交流を深めるなど生涯スポーツの振興に寄与された。

また、平成19年に競技部次長、令和2年には理事長に就任し、会長を補佐するとともに、現在265名の会員数を有する協会の運営と発展に努め、日本グラウンドゴルフ協会の2級指導員資格も取得し、グラウンドゴルフの普及に貢献された。

やすぎ こうとうがっこう

安来高等学校女子フェンシング部 様

所属 広瀬町フェンシング協会

功績 令和4年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会学校対抗女子フルーレ3位入賞。

【監督】渡辺 大介

【選手】椿 未来、坂田 りこ、石黒 百々花
伊藤 杏

平成23年に男子団体がインターハイで優勝するなど、これまで地域にも明るい話題を提供し、日々努力する事の大切さ、チーム一丸となって目標に向かう事の重要性をアピールし、フェンシングの知名度向上と次を目指すジュニア選手の育成に貢献された。

受賞者の皆さん

安来市スポーツ協会受賞



投稿・寄稿

安来ランニングフェスティバル2023

安来市陸上協会 事務局長 山本 和希

昨年度から本格的に開始した「なかうみマラソン全国大会」の代替大会の「やすぎランニングフェスティバル」を今年度も10月22日、中海ふれあい公園にて開催をしました。

開催にあたって、安来ランニングフェスティバル実行委員会が計画運営を行い大会当日には、安来市、安来市スポーツ協会、安来市陸上協会、安来市スポーツ推進委員連絡協議会、NPO法人さくら総合スポーツクラブ、一般社団法人安来青年会議所、安来十神ライオンズクラブの方々にご協力をいただきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げになった事に伴い山陰両県限定ではなく全国規模で募集をかけることにしました。昨年度は上限を300人としていましたが、今年度から上限500名に変更し開催となりました。多くの方々にエントリーをいただき最終のエントリーは約320人の方にエントリーをしていただきました。

大会当日は晴天の中、多くの方々に中海の干拓地を気持ちよく走って頂けたと思います。

大会運営等で多々不備がありご迷惑をおかけしたところがあり課題も残りましたが、来年も多くの方々に参加をしていただけるように改善していきより良い大会にしていきたいと思っております。



令和5年度島根県猟友会安全狩猟射撃大会

射撃部 事務局 澤田 光男

令和5年度 島根県猟友会 安全狩猟射撃大会が8月27日(日)雲南市大東町の島根大東クレー射撃場に於いて、県内各地区猟友会代表選手(安来市猟友会は6月18日(日)予選にて選ばれた選手)、総勢50名により競技が開催されました。

安来市猟友会は団体の部で27年ぶり4度目の優勝となりました。

【選手】

団体A (59歳まで)	宮本	誠
団体B (60歳以上)	吉川	由記
団体C (70歳以上)	谷口	司
各地区副会長クラス	岩崎	正
オープン	近藤	稔



西日本ハイシニアソフトボール大会開催

安来市ソフトボール協会 事務局長 足立 勇

第19回西日本ハイシニアソフトボール大会が、令和5年11月4日・5日中海ふれあい公園スポーツ広場で、16チーム参加をして開催されました。

ハイシニアソフトボール大会出場資格は68歳以上ですが、さすがに各県予選大会を勝ち抜いてきたチームだけに、若い人に引けを取らない俊敏な動きでした。

本大会出場16参加チームの平均年齢は、72.8歳で最高年齢は86歳でした。

優勝チームは、熊本県のオールサンテ・NSで3連覇達成しました。

なお、地元安来市からは、安来ハイシニアが出場しましたが1回戦山口県の徳山ブリアンと対戦し惜しくも1点差で惜敗しました。

1人もけが人を出すことなく盛会裏の内に終了することが出来ました。

最後に、本大会にご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。



フォークダンスを一緒に踊りましょう!

安来市フォークダンス連盟 会長 美土路 瑞恵

私達フォークダンス部は、現在75名の会員で活動しています。平均年齢は80歳を超えようとしていますが、週一回の教室でフォーク、レクダンス、日本民踊やスクエアダンス等をリズムにのって楽しんで踊っています。

連盟の行事は、年間五つ集いを開き公認指導者当番3名のコールに合わせて、懐かしい曲、今はやりの曲を皆で踊ります。年齢の事など忘れ 皆嬉々として踊り なお一層若返る事が出来ます。興味のある方は是非一度 教室をのぞいて見てください。

11月12日開催の県スポーツ・レクリエーション祭東部地区大会にあたり、2ヶ月前から準備計画し、実現にこぎつけた。出雲市以東の市町から77名の参加があり盛会裡に終える事ができ一同ほっと安堵の胸をなで下ろしたところです。(広報 並河ヨシコ)



やりました、ペタンクを！

ペタンク協会 会長 山崎 文治

ペタンクの発祥地はフランスで、自主性とマナーを重視した国際スポーツです。(会場は夢ランドしらさぎ広場) 個人競技でなく、3名1チームとしておこないます。

1. 令和5年度事業と成績です。(優勝チームのみ)

①スプレク予選大会(5月20日)

新十神Bチーム(山岡幸雄、安達紘二、小倉勝視)

②夢ランドしらさぎ大会(6月24日)

下山佐Aチーム(宇山靖、西田美登利、池田英子)

③市高連大会(9月23日)

新十神Bチーム(山岡幸雄、督永秀明、福島清)

④市民オープン大会(10月21日)

下山佐Aチーム(宇山靖、渡辺和則、西田美登利)

2. 財政面について

参加費と助成金など(市スポーツ協会、夢ランド市高連)で運営しています。会費制ではなく、各大会に参加費一人300円を負担、市民の方であれば参加可能です。



3. 今後の課題として

参加者は高齢化が進行し、役員になりてがないことです。若くて、ペタンクに興味を持ち、やる気のある方をお待ちしています。

お問い合わせ 市ペタンク協会(山崎080-2565-0229)

しおかぜ駅伝を終えて

【監督談話】

○どじょっこ安来チーム 山本和希監督

初出場の選手が多い中の駅伝でしたが、皆が諦めず最後まで襷を繋ぎ総合17位という結果でした。来年はさらに上の順位を目指して頑張りたいと思います。

○安来・広瀬チーム 岩田睦己監督

広瀬中学校の生徒7名の協力によりチーム編成ができ、約1か月半、週2回の練習会を開催し強化とコミュニケーションを重ね、選手・スタッフが和気あいあいとチーム一体となり参加することができました。

大会当日は20位と近年にない順位でゴールできました。来年もこの勢いを更に加速して頑張りたいと思いますので、引き続きの応援よろしくをお願いします。

【結果】33チーム参加

どじょっこ安来 17位 2時間22分27秒

安来・広瀬 20位 2時間24分11秒



どじょっこ安来チーム



安来・広瀬チーム

第20回 どじょっこカップ小学生バレーボール大会

どじょっこカップバレーボール大会 実行委員長 二岡 正和

令和5年10月21日に広瀬中央公園体育館と安来市立広瀬中学校体育館において第20回どじょっこカップバレーボール大会を開催いたしました。安来市外から13のチームにご参加いただき、計20チーム(約250名程度)の小学生が日頃の練習で得た技術、精神を競い合いました。

平成3年(1991年)より続く本大会ですが、各方面のご協力をいただき平成13年(2001年)に『どじょっこカップ』へ大会名を変更。市外4チーム(旧八束郡、米子市)を招き、安来市の10チームとあわせ14チームで大会を開催。平成16年(2004年)からは岡山市のチームも参加いただき計24チームで開催するなど、幅広い交流が可能となる大会へと成長してきました。しかし、第20回の記念となる2020年、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催することができず、その年の子供たちに出場機会を準備してあげられなかったこと……、悔しく、そして大変残念でした。感染拡大はおさまりを見せず、翌年、翌々年……と気づけば3年間、開催することができませんでした。

そんな中、本年は規制も緩和され何とか開催できる見込みがたち、5月に実行委員会を立ち上げ準備を進めてまいりました。3年間中止……というブランクは大きく、本大会のベースを知られない保護者の方々も多くみられました。当然、試合に参加する子供を中心とする大会ですが、開催する側(保護者さん)の協力なしには実行できません。保護者さんが子供さんを応援する時間が無くなるなどの負担は極力減らしたい。来年以降も無理なく開催できる大会にしたい。実行委員会側の負担を減らすことも課題としてとらえ、運営は少人数で行える内容(入場行進をしない等)に変更しました。賛否はいろいろあるかと思いますが、ご参加いただいた各チームよりご意見を頂戴しながら次回大会に活かしていきたいと思っております。

なにより、本大会にご参加いただきました各チーム、ご支援・協賛いただきました各方面の方々、実行委員会としてご協力いただいた保護者の皆さんに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



第43回 全日本バレーボール小学生大会

コートにあふれる笑顔と歓声

安来レイダース監督 谷口 広行

第43回全日本バレーボール小学生大会が8月7日～10日の日程で開催され、各県の代表：男子51チーム・女子51チーム・混合49チームが東京体育館に集まりました。

安来レイダースは、島根県男子代表として2年連続9回目の出場を果たすことができました。また、女子の部でも伯太クラブジュニアが出場し安来市から島根県代表として2チーム全国大会に出場することができました。このことは、安来市スポーツ少年団に加盟する子ども達に大きな希望を与えることができたと思います。

本大会は今年の大会と違い、感染拡大防止の為の入場制限がなくなり、応援団や多くの観客が入場され大変盛り上がった大会となりました。

試合が始まると選手たちは、大会スローガン「コートにあふれる笑顔と歓声」この言葉どおりに選手は笑顔で試合に挑み、応援団は大きな歓声で選手たちを後押ししてくれました。そして、試合後は対戦した選手と会話をしたり写真を一緒に撮ったりして他県の選手と交流を深めることもできました。選手たちは、今大会を通じて貴重な経験ができたのではないかと思います。

大会開催に向けご尽力いただいた大会関係者の皆様に感謝するとともに、全国大会出場に際し、ご協力とご声援をいただきました地域の皆様に感謝したいと思います。

■ 8/8 【予選グループ16組】

安来レイダース 0-2 石田JVC (神奈川県代表)
安来レイダース 0-2 南部スポ少 (和歌山県代表)

■ 8/9 【予選グループ14組】

安来レイダース 0-2 鳴東VBC (愛知県代表)
安来レイダース 2-0 川内北JV B (徳島県代表)



県勢女子初の全国ベスト8の快挙達成！

伯太スポーツ少年団 (伯太クラブジュニア) 監督 淀谷 正臣

《お礼》

第43回全日本バレーボール小学生大会全国大会に島根県代表として出場し、県勢女子で初となる全国ベスト8を勝ち取って帰ってくることができました。

現在、全国で小学生女子のバレーボールチームは約2,800チームありますが、その中において、小さな地域のチームでも全国に通用することを選手(地域の子ども)たちが身をもって証明してくれました。大舞台上で躍動した選手の逞しさを目の当たりにし、選手の健闘を手放しで喜ぶと同時に、地域に少なからず恩返しができることに安堵しています。出場にあたって、地域の方々からたくさんの心温まるご声援やご支援を賜り、誠にありがとうございました。

《試合結果》

■ 予選初日 (8/8 : 町田体育館)

伯太 2-0 大内西 (栃木県代表)
伯太 2-0 城山下多度 (岐阜県代表)

■ 予選2日目 (8/9 : 東京体育館)

伯太 2-0 矢作 (神奈川県代表)
伯太 2-0 軽米 (岩手県代表)
伯太 2-1 江南 (宮崎県代表)

■ 決勝トーナメント (8/10 : 東京体育館)

伯太 0-2 小岩 (東京都代表)



《再び全国大会へ》

11月に開催された第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会島根県予選大会において優勝し、来年3月に宮城県で開催される全国大会へ再び島根県代表として出場します。この大会は、4年前、県優勝しながらもコロナ禍によって全国大会が中止された苦い思い出のある大会です。当時(現高校1年生)の選手たちの悔しさも胸に精一杯戦ってきたいと思います。引き続き、地域の皆様の応援をよろしくお願いします！

令和5年度中学校の体育活動の状況

～中体連の活動からみえる展望と課題～

安来市中学校体育連盟会長 三保 貴資

昨年度まではコロナ禍の中で安来市総体は、制限を設けながら生徒たちの活躍の場を確保するため、開催にあたり様々な制限を設けておりましたが、今年度から制限を撤廃して通常の開催をすることができました。

ただし、今年度からこれまで市総体と称していた大会は「安来ブロック大会」と名称が変更となりました。また、令和8年度からは松江市と統合し「松江ブロック大会」となります。

なお、今年度から新人戦からつながる「出雲地区大会」「石見地区大会」は廃止になりました。

さらに、今年度からブロック大会への参加については、中体連が認める地域のスポーツクラブも所属する生徒の意思により参加が認められることになりました。

以上が、今年度大きく変わった変更点です。

続いて、安来ブロック大会の結果をお知らせします。

(敬称略)

■島根県中学校安来ブロック大会(6/6～7)等の結果

(1) 野 球 優勝 広瀬中



(2) ソフトテニス

- 男子 団体 優勝 広瀬中
- 個人 優勝 荒川・柴田(広)
- 女子 団体 優勝 伯太中
- 個人 優勝 妹尾望・妹尾心(伯)

(3) 卓 球

- 男子 団体 優勝 安来三中

- 個人 シングルス 優勝 遠藤(三)
- ダブルス 優勝 加藤・吉儀(一)
- 女子 団体 優勝 安来一中
- 個人 シングルス 優勝 櫛田(一)
- ダブルス 優勝 福島・原(一)

(4) 剣 道

- 男子 団体 優勝 安来一中
- 個人 優勝 澤田(広)
- 女子 個人 優勝 山本(一)

(5) バレーボール

- 男子 優勝 安来三中
- 女子 優勝 安来二中



(6) 体 操 (6/6に松江市と合同で大会開催)

(7) 陸上競技 (6/13に松江市と合同で大会開催)

現在、部活動の地域移行に向けて全国で取組が始まっていますが、競技の専門性や、生徒の健全育成の視点を有する指導者を確保することは、地方にとって大きな課題となっています。これまで国のスポーツ振興や教育的意義について部活動が果たしてきた役割は非常に大きいと感じますが、一方で教員への過剰な負担から、結果的に教員不足を招く一因となっている事実を受け止めなければなりません。教員が担ってきた部活動は今後、転換点を迎えようとしています。

今後安来市では、部活動の地域移行について、市教委や市長部局、各種団体等と検討が始められる予定です。生徒にとって貴重な成長の場である部活動の在り方について、議論が始まろうとしています。

今後とも、安来市スポーツ協会の皆様、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大会結果

スポーツ協会

●第19回安来市親善グラウンドゴルフ大会 令和5年5月9日(火) 安来運動公園陸上競技場

[女性の部]

- 1位 遠藤嘉代子(広瀬)
- 2位 青戸 智子(島田)
- 3位 陶山 美恵(飯梨)

[男性の部]

- 1位 坂田 己吉(広瀬)
- 2位 金山喜次夫(荒島)
- 3位 奥村 陽吉(社日)



●第37回安来市スポーツ協会春季ゲートボール大会 5月28日(日) すばーく広瀬 屋内コート

- 1位 社日チーム
- 2位 みやこチーム
- 3位 ひろせチーム

●安来市ターゲット・バードゴルフ協会

令和5年度大会結果

4月月例会大会

- 優勝 倉橋 良明(松江)
- 2位 古田 喬(米子)
- 3位 小林 重男(安来)
- ベストグロ 小林 重男 65打

5月月例会大会

- 優勝 藤谷 守(松江)
- 2位 田中 喜春(安来)
- 3位 原 篤夫(安来)
- ベストグロ 原 篤夫 70打

6月月例会大会

- 優勝 今井寿美子(松江)
- 2位 井戸 卯(安来)
- 3位 原 篤夫(安来)
- ベストグロ 井戸 卯 67打

7月月例会大会

- 優勝 加藤 三幸(松江)
- 2位 藤谷 守(松江)
- 3位 井戸 卯(安来)
- ベストグロ 井戸 卯 69打

8 月月例大会
優勝 田中 喜春 (安来)
2 位 藤谷 守 (松江)
3 位 本城 保 (米子)
ベストグロ 田中 喜春 66打

9 月月例大会
優勝 松本 一司 (松江)
2 位 田中 喜春 (安来)
3 位 小林 重男 (安来)
ベストグロ 田中 喜春 72打

10 月月例大会
優勝 加藤 三幸 (松江)
2 位 本城 保 (米子)
3 位 藤谷 守 (松江)
ベストグロ 井戸 卯 66打

●第35回島根県スポーツレク、ターゲット・バードゴルフ大会
9月17日 加茂中央公園
4 位入賞 小林 重男、6 位入賞 若槻 精一、
参加賞 吉岡 宏

●第34回島根県ターゲット・バードゴルフ大会
11月5日 松江市ニューススポーツ公園
シニアの部参加者 吉岡 宏、若槻 精一、
小林 重男、原 篤夫、
ゴールドの部参加者 井戸 卯 (3位)

●第72回安来市駅伝競走大会
11月26日 (日)
上山佐交流センター～ 広瀬交流センター
6 区間 全 13.8 km
【一般1部 (地区スポーツ協会単位チーム)】
1 位 広瀬スポーツ協会 48分29秒
2 位 能義スポーツ協会 49分08秒
3 位 みなみ総合スポーツクラブ 49分28秒
【一般2部 (その他一般チーム)】
1 位 8 普連2 中隊 44分35秒
2 位 比田走友会 50分01秒
3 位 火の用心 58分02秒

スポーツ少年団

軟式野球

●令和5年度 春の安来市スポーツ少年団軟式野球大会
4月8・9日 (土・日) あらえっさスタジアム
1 位 安来ゴールドスターズ
2 位 広瀬スタッグス
3 位 赤江・荒島／伯太フレンズ



●第23回どじょっこカップ軟式野球大会
[新人の部] ※5年生以下
10月22・28日 (日・土) 伯太山村球場・西部球場
1 位 城北パイレーツ (松江市)
安来ドリームファイターズ
2 位 五千石尚徳スポーツ少年団 (米子市)
社日ドジョーズ
3 位 安来ゴールドスターズ
中央・津田イーグルス (松江市)
[選抜の部] ※6年生編成チーム
10月28・29日 (土・日)
広瀬中央公園野球場・あらえっさスタジアム
1 位 松江選抜 2 位 大田市選抜
3 位 安来選抜／八東レインボーズ

バレーボール

●第35回はくたチューリップカップバレーボール大会
4月9日 (日) 伯太体育館
1 位 伯太クラブジュニア

2 位 ちどりバレーボールクラブ (松江市)
3 位 八雲トップス (松江市)
松江南スポーツ少年団 (松江市)

●第20回どじょっこカップバレーボール大会
10月21日 (土) 安来市民体育館

1 位 伯仙少女バレーボールクラブ (米子市)
2 位 三刀屋ピュアマインズ (雲南市)
3 位 伯太クラブジュニア／十神レインボー

フェンシング

●第34回中四国少年フェンシング大会
10月21・22日 (土・日) 鳥取産業体育館

【広瀬町フェンシングクラブ】

1・2 年女子フルレ 西村 咲那 3 位
山根麻由佳 5 位
3・4 年男子フルレ 中島 優斗 7 位
3・4 年女子フルレ 椿 望璃 8 位
5・6 年男子フルレ 椿 成 2 位



剣道

●第22回どじょっこカップ剣道大会
11月19日 (日) 安来市民体育館

【団体戦】

1 位 庄内道場 (大山町)
2 位 布勢少年剣道クラブ A (奥出雲町)
3 位 横田剣道スポーツ少年団 (奥出雲町)
安来剣道スポーツ少年団 A

【個人戦】

(男子4年生以下の部)
1 位 長谷川悠成 (法吉)
2 位 杉谷 信明 (庄内)
3 位 福代 惺那 (遥堪)／伊藤 智寛 (布勢)
(男子5・6年生の部)
1 位 黒本 瑛太 (庄内)
2 位 森山 友翔 (三沢)
3 位 佐々木亮輔 (法吉)／内田 冬馬 (布勢)
(女子4年生以下の部)
1 位 若槻 華菜 (布勢)
2 位 國井 彩生 (庄内)
3 位 下雅意いおり (米子武)
佐久間逢衣 (河崎)
(女子5・6年生の部)
1 位 福代 心望 (遥堪)
2 位 吉原桜都龍 (横田)
3 位 恩田 春希 (布勢)／松井 柚月 (遥堪)

安来市スポーツ少年団本部役員

(令和5・6年度 敬称略)

役職	氏名	所属
本部長	野坂 啓二	安来中央スポーツ少年団 (複合)
副本部長	木戸 精一	安来剣道スポーツ少年団
	井上 進	島田ビクトリーズ (複合)
	細田 浩	政策推進部地域振興課長
委員	矢淵 友則	十神キッズ (野球)
	岩田 学	伯太フレンズ (野球)
	西村 陽介	広瀬町フェンシングクラブ
	石田 陽一	広瀬TC (テニス)
	谷口 広行	レイダース (バレーボール)
	金森 真一	布部クラブ (バレーボール)
	岩崎 健一	セレジェイラ安来FC (サッカー)
	寺本 輝夫	安来市空手道スポーツ少年団
監事	太田 真英	広瀬少年剣士会
	安藤 章倫	安来MBC (バスケット)

協会備品貸出事業

◆協会備品の貸出しを行っています。(無料)

※申請書は協会HP内にありますので、事務局(安来市民体育館内)に申請して下さい。(一覧)

	備品名	数量	セット内容			備品名	数量	セット内容
1	カローリング	2セット	1セット (ジェットローラー6個、ポイントゾーン)		5	体カテスト用具	2セット	一般用・小学生用
2	キンボール(大) 122cm	1セット	屋内専用	キンボール (カバー1、インナーボール2) ゼッケン (4枚×3色=12枚) スコアボード1 電動ブロー1、 ルール(DVD)	6	タグベルト	1セット	腰ベルト80本(大人使用時は2本連結) フラッグ 20×4色(赤、青、黄、緑)
	キンボール(中) 102cm	1セット	屋外使用可能 低学年向け		7	シャッフルボード	1式	キュー2本、コート1 ディスク8枚(黒4、黄4)
	キンボール(小) 84cm	1セット	屋内練習用 幼児可		8	ポッチャ(体験版)	1セット	ボール13個(白1、赤6、青6) 審判道具(コンパス1、赤青表示板1) マニュアルブック1
3	グラウンド・ゴルフ	1セット	ゴール8、マット8、 旗(レッド8)、スティック24本、 ボール24個		9	ラダーゲッター	1式	本体2、得点板1 専用ボール:12個(黄6、青6)
4	ユニバーサルホッケー	1セット	スティック12本(白6本、黒6本) ゴール1組		10	フリーブロー (安全吹き矢)	2セット	的1、吹筒2、矢10、吹き口10
					11	ロードメジャー	1台	最大1kmまで測定可能

安来市健康推進会議 成人・産業保健部会よりお知らせ 「元気なうちから歯はいのち講座」について



安来市では、各事業所や地区において歯・口腔の健康に関する健康教室等を行い、8020運動を推進しています。今から歯周病に関する正しい知識と生活習慣について一緒に考えてみませんか?ぜひ、この講座を受講し、皆さんで歯の寿命をのばしましょう!!

※8020運動とは…80歳で20本以上の歯を残そう!という運動です。80歳で20本以上自分の歯が残っていれば、ほとんどの食べ物を噛み砕くことができ、食事に困らず健康でいられる割合が高いことがわかっています。

- 内容:** 歯科衛生士によるお話です。
歯周病予防、たばこの話、ブラッシング指導 など
- 対象:** 安来市内の事業所、各地区健康教室、保育施設等
- 日時:** 都合のよい日で、日程調整をします。(30分~1時間程度)
- 料金:** 無 料

※スポ協各競技部・地域振興部・スポーツ少年団ごとのお申し込みが可能です。

セルフケアとプロケアはお口の健康を守る両輪

- ①年に1回は検診を受け、専門家のケアを受けましょう
- ②歯間ブラシやデンタルフロスを使いましょう

自分で行う
毎日のお手入れ



セルフケア



定期健診



プロケア

歯科医療機関で行う
歯の予防処置

【お問い合わせ・申し込み先】 内容等相談に応じます。お気軽にご相談下さい。
安来市いきいき健康課 電話 23-3220 FAX 32-9230

***** 編集後記 *****

安来市スポーツ協会に名称変更したことに伴い、令和5年7月から各地区体育協会も各地区スポーツ協会へ名称が変わりました。コロナ禍が収束したわけではありませんが協会加盟団体の事業はコロナ前の状況に戻りつつあります。スポーツで地域を元気に!! 事務局長 宮田 玲

発行/安来市スポーツ協会事務局
〒692-0011 安来市安来町1337-1
(安来市民体育館内)
TEL 0854-23-1923
FAX 0854-23-1924
E-mail: taikyuu@yasugi-sports.com